

お客さま本位の業務運営に関する取組み

2023年度

取組状況・定量指標（K P I）



十六フィナンシャルグループ

お客さま本位の業務運営に関する方針と 各方針ごとの取組状況・定量指標 (KPI)

十六フィナンシャルグループ(以下「当社グループ」といい、十六銀行および十六TT証券を対象とします。)は、グループ経営理念である「お客さま・地域の成長と豊かさの実現」を実践するため、資産形成・資産運用・資産承継業務において、お客さまと向き合い、つながり、想いに寄り添った取組みを徹底すべく、「お客さま本位の業務運営に関する方針」を策定・公表しております。

本方針のもと、当社グループは、「一歩先を行き、いつも地域の力になる」という長期ビジョンのもと、大切にしている価値観として、お客さまのことを深く理解し、自分事として捉え、お客さま本位の目線で、金融商品・サービスの品質のさらなる向上に取り組み、その状況を定期的に公表します。

また、お客さま本位の業務運営をより進展させるため、取組状況の検証を行い、本方針を見直してまいります。こうした活動を通じ、「お客さまの成長と豊かさの実現」に貢献してまいります。

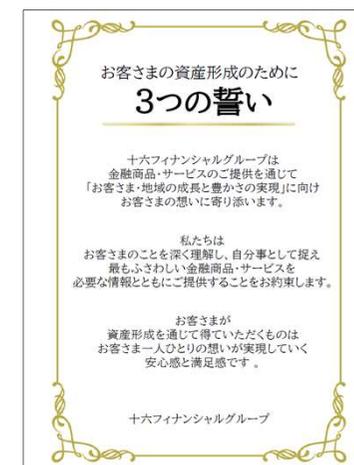
取組方針		取組状況・定量指標 (KPI)	該当ページ
1. お客さまの最善の利益の追求	【原則2】	<ul style="list-style-type: none"> ■ 企業文化を定着させるための取組み ■ サービス・満足度向上に向けた取組み 「お客さまアンケート」 ■ <投資信託>投信積立契約による買付金額 ■ <ファンドラップ>残高と契約先数 ■ NISA口座数 ■ グループ預り資産残高(十六銀行の預り資産残高、十六TT証券の預り資産残高) <サステナビリティKPI> ■ 資産形成支援先数<サステナビリティKPI> ■ お客さま本位の情報提供およびコンサルティングの実践をするための取組み ■ お客さま本位の業務運営に関する適切性の検証とその枠組み 	P2～6
2. 利益相反の適切な管理	【原則3】	<ul style="list-style-type: none"> ■ 利益相反の適切な管理体制 ■ 利益相反管理方針に基づく管理の実施 	P6
3. 手数料等の明確化	【原則4】	<ul style="list-style-type: none"> ■ 手数料等の重要な情報をご提供する際に使用する資料の整備 	P7
4. 重要な情報の分かりやすい提供	【原則5】	<ul style="list-style-type: none"> ■ 重要な情報をご提供する際に使用する資料の整備 	P8
5. お客さまにふさわしいサービスの提供	【原則6】	<ul style="list-style-type: none"> ■ 金融商品販売後のフォローアップについて ■ お客さまに向けての情報提供 ■ ご高齢のお客さまに安心してお取引いただくための取組み ■ 「人生100年時代」に向けた取組み ■ お客さまのライフプランを踏まえた金融商品・サービスを提供する仕組み ■ 多様なニーズにお応えする商品ラインナップの整備 ■ 非対面サービスの充実に向けた取組み 	P9～15
6. 役職員に対する適切な動機づけの枠組み	【原則7】	<ul style="list-style-type: none"> ■ コンサルティング力向上に向けた取組み(販売員の資格保有状況) ■ 評価体系のポイント ■ 投資信託、ファンドラップ、外貨建保険の運用損益別顧客比率【共通KPI】 	P16
<参考>比較可能な共通KPI		<ul style="list-style-type: none"> ■ 投資信託の預り資産残高上位銘柄のコスト・リターン、リスク・リターン【共通KPI】 ■ 外貨建保険の預り資産残高上位銘柄のコスト・リターン【共通KPI】 	P17～24

お客様の最善の利益の追求

企業文化を定着させるための取組み

十六銀行 十六TT証券

- 当社グループでは、お客様一人ひとりの想いが実現していく「安心感と満足感」を得ていただくことが「お客様の最善の利益」であると捉え、対話を通じてお客様の想いを深く理解し、自分事として捉え、お客様に対して誠実かつ公正に最適な金融商品・サービスの提供に取り組んでいます。
- こうした活動を継続的に実践するため、研修等を通じて徹底するとともに、「**お客様の資産形成のために～3つの誓い～**」を制定し、企業文化として定着するよう取り組んでいます。

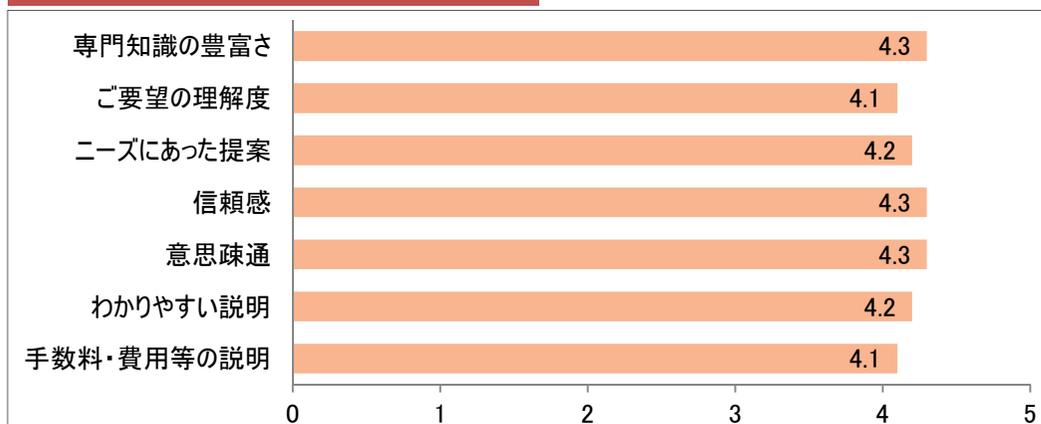


サービス・満足度向上に向けた取組み 「お客様アンケート」

十六銀行

- 十六銀行では、お客様の声を起点としたサービスの向上を目的に、毎年お客様満足度調査を実施しており、概ね4.0以上の評価をいただいております。
- 今後も継続的に調査を行い、お客様からいただいたご意見やご要望は今後の改善に活用し、更に高い評価をいただけるよう努めてまいります。

お客様満足度調査(5段階評価)



お客様アンケートとは

- 投資信託の購入、保険の契約、投信積立、投資信託口座開設を対面取引で行った個人のお客様に対する満足度調査です。
- お客様アンケートにより、担当者による対応・説明について、専門知識の豊富さ、ご要望の理解度、ニーズにあった提案、信頼感、意思疎通(対話の充実度)、わかりやすい説明、手数料・費用等の説明など、5段階で評価いただいております。その結果をもとに改善に努め、お客様の満足度の向上に取り組んでまいります。

お客様の最善の利益の追求

お客様のライフステージに応じて、多様なニーズや課題について対話等を通じて深く理解し、それらにお応えできる最も適した金融商品・サービスを提供しています。グループ総合力のもと、お客様が必要とされる金融商品・サービスを誠実かつ公正に幅広く提供し、お客様のご意向に反して、お客様の利益が不当に損なわれることがないよう、「お客様の最善の利益」を追求しています。

<投資信託・ファンドラップ>

十六銀行は、中長期・分散投資による資産形成のために、投信積立および2024年1月開始の新しいNISA制度を活用した提案に取り組んでいます。

十六TT証券は、お客様の資産運用ニーズにお応えするため、幅広い運用商品を取り揃え、ご要望にきめ細かくお応えしています。

<サステナビリティKPI>

当社グループは、お客様の資産形成に資する取組みの結果として「グループ預り資産残高」および十六銀行では「資産形成支援先数」を目標に掲げ、サステナビリティへの取組みを実践しています。

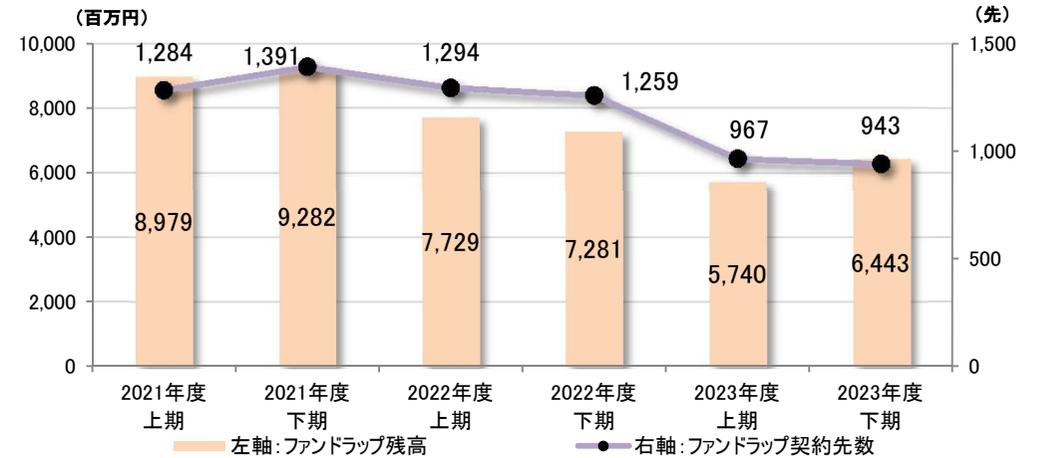
<投資信託>投信積立契約による買付金額

十六銀行



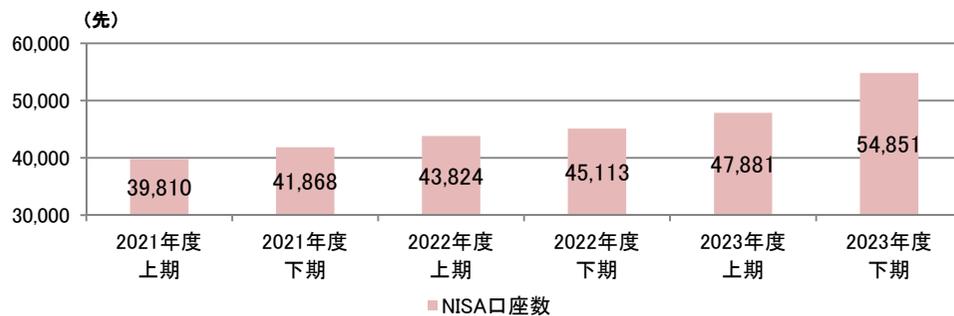
<ファンドラップ>残高と契約先数

十六TT証券



NISA口座数

十六銀行



NISA口座数

十六TT証券

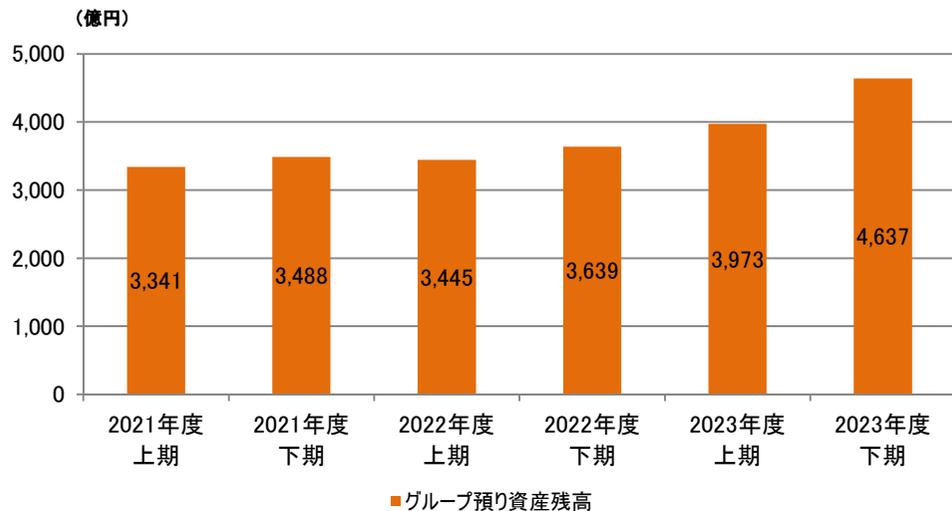


<サステナビリティKPI>

グループ預り資産残高※

十六銀行 十六TT証券

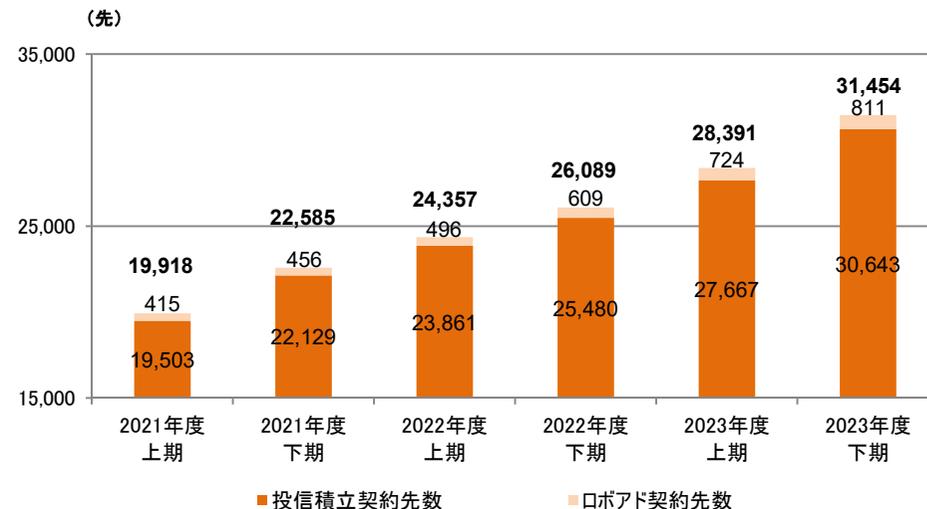
※十六銀行預り資産残高+十六TT証券預り資産残高



資産形成支援先数※

十六銀行

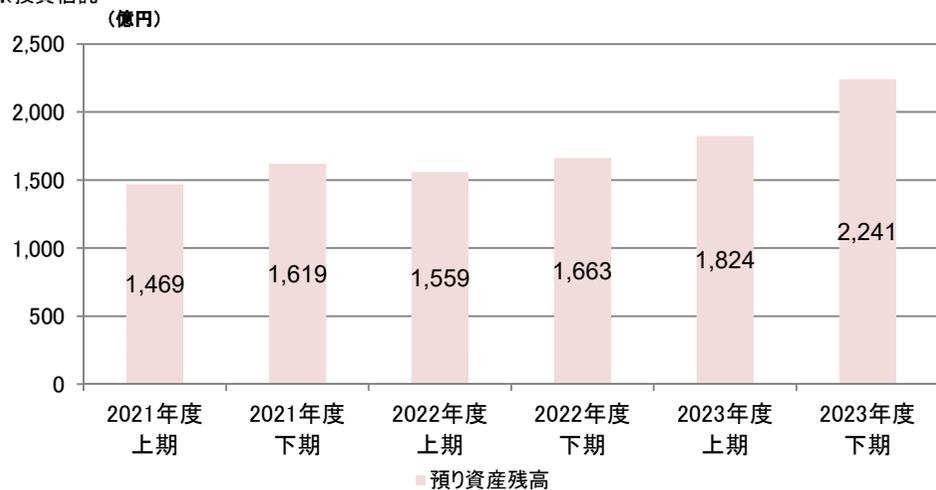
※投信積立契約先数+ロボアドバイザー(投資一任サービス)契約先数



預り資産残高※

十六銀行

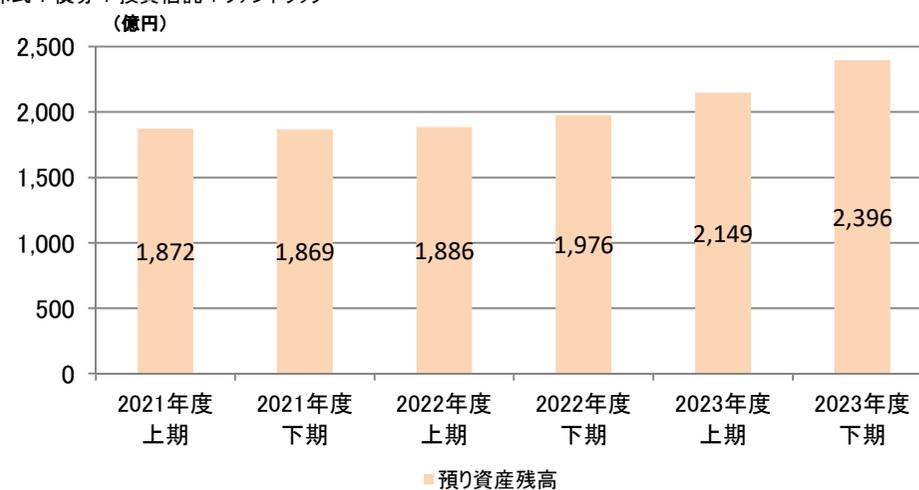
※投資信託



預り資産残高※

十六TT証券

※株式+債券+投資信託+ファンドラップ



お客様の最善の利益の追求

お客様本位の情報提供およびコンサルティングの実践をするための取組み

当社グループでは、以下のような各種研修・勉強会等を通じて、高度の専門性および職業倫理を保持し、お客様本位の業務運営の徹底、コンプライアンスの徹底およびコンサルティングの実践に取り組んでいます。

十六銀行

研修・会議名	対象者	実施回数	目的
FA(ファイナンシャルアドバイザー)会議	預り資産担当者	年4回(4・7・10・1月)開催	資産形成や資産運用、資産承継業務を専門に扱う担当者約380名を対象に、「お客様本位の業務運営」の徹底、コンプライアンスの徹底、専門性の向上を目的として実施しています。
新任FAリーダー会議	新たにFAリーダーに任命された者(指名制)	年2回開催	リーダーとしての心得、キャリアデザインを描くことを目的として実施しています。
FA業務基礎研修	新たに預り資産担当者に任命された者(指名制)	年2回開催(4日間開催)	投資信託や保険などの預り資産の基礎・商品を学ぶとともに、実践で活用できるスキルを身につけます。
FA業務フォロー研修	FA業務基礎研修受講者(指名制)	年2回開催 (FA業務基礎研修受講後に参加)	投資信託や保険などの預り資産業務の実践で活用できるスキルを身につけます。
新任渉外担当者 預り資産基礎研修	新たに渉外担当者に任命された者(指名制)	年2回開催 (渉外担当者任命時に参加)	事務手続の習得およびコンプライアンスの徹底を目的に実施しています。
新任FAミーティング	新たに預り資産担当者に任命(指名制)	毎月開催	営業活動における成功事例や情報の共有を目的に実施しています。
渉外担当者 預り資産営業研修	渉外担当者(指名制)	年10回開催 (半年に1回参加)	投資型商品の販売資格を有している役職員を対象に、コンプライアンスの徹底および投資信託や保険商品などの知識を学ぶとともに、実践で活用できるスキルを身につけます。
コンサルティングセールス勉強会	全職員	毎月開催	マーケット環境や税制改正、アフターフォローなど、お客様に最新の情報提供ができるよう知識習得やスキルアップ向上のために実施しています。
2年目研修	2年目社員	年2回実施	入社2年目を対象とした研修であり、コンプライアンスの徹底および預り資産営業のコンサルティング営業力を身につけることを目的に実施しています。
新入社員研修	新入社員	年8回実施	入社1年目を対象とした研修であり、コミュニケーションや預り資産営業の基礎力を身につけます。
新商品勉強会	販売資格者全員必須	商品導入前研修	投資信託や保険商品、相続関連商品などを新たに取り扱う際に、商品の基礎知識のほか、想定するお客様の層などを学び、お客様一人ひとりにふさわしい商品・サービスの提案ができる体制を整えています。

十六TT証券

新任者研修

証券業務の基本的な知識習得の研修や1週間の集中トレーニングなど、専門性のスキル向上を目的に実施しています。

ファンドラップ研修

ファンドラップの仕組みやご提案時の注意点、フォローアップにおいて大切なことなどを学び、提案スキルの向上を目的に実施しています。

外国株式勉強会

米国を中心としたタイムリーな海外マーケットの動向や注目銘柄について、より掘り下げた情報を学び、お客様への情報提供の質の向上を目的に実施しています。

投資信託運用会社による勉強会

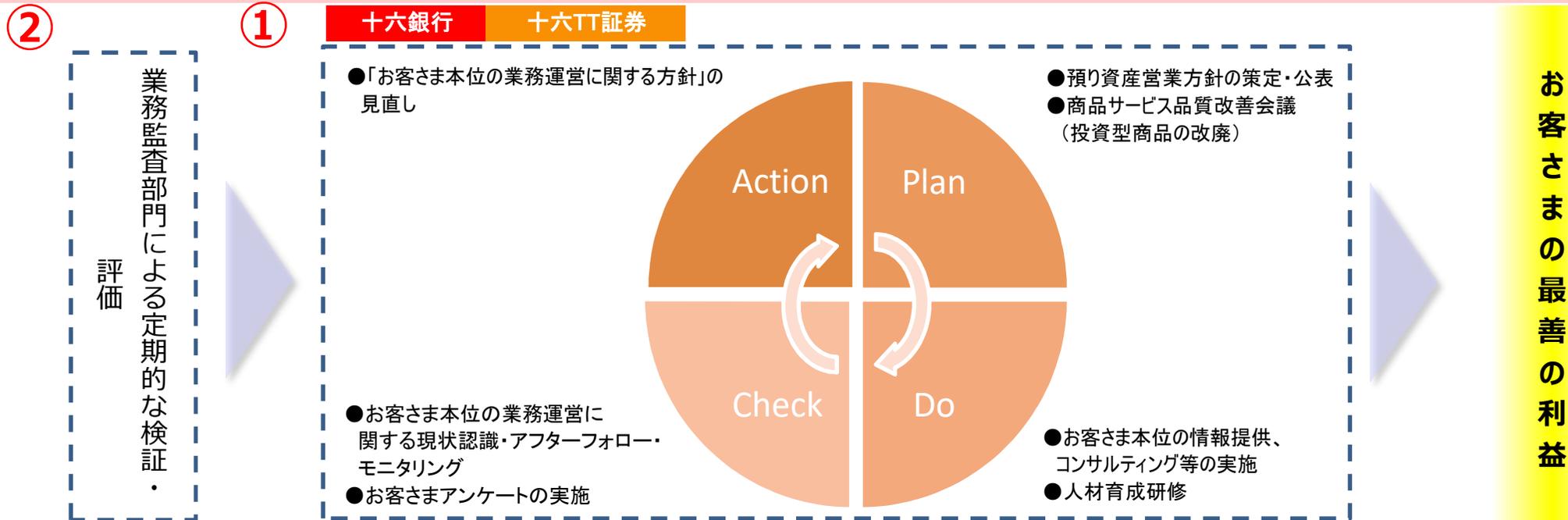
新商品の内容や、各種マーケット動向など、投資信託運用会社による勉強会を随時実施し、商品のポイントなどの習得を目的に実施しています。

お客さまの最善の利益の追求

お客さま本位の業務運営に関する適切性の検証とその枠組み

当社グループでは、「お客さま本位の業務運営」について検証・評価する枠組み(下図①内の枠組み)に加え、これら全体の状況について、業務監査部門による「『お客さま本位の業務運営』に関する内部監査」を通じ、検証・評価をしています(下図②内の枠組み)。

この枠組みにより、お客さまにふさわしい金融商品・サービスの提供等を通じ、最善の利益を提供できる体制を整えています。



利益相反の適切な管理

利益相反の適切な管理体制

利益相反とは、当社グループとお客さまの間、および当社グループのお客さま相互間において、利害の対立や競合等により、お客さまの利益が不当に害される状況をいいます。当社グループでは「利益相反管理方針」を定めて、お客さまの利益を不当に害するおそれのある取引等を適切に管理しています。当社グループの利益相反管理に関しては、「利益相反管理方針」を当社ホームページに公表しています。適切な利益相反管理のため、利益相反管理統括部署を設置し、対象取引の特定および管理を行っています。

利益相反管理方針に基づく管理の実施

「利益相反管理方針」に従って、利益相反取引等に該当する恐れのある取引等が含まれると判断した場合は、当該取引等を特定・類型化し、あらかじめ定めた管理方法により適切に管理しています。金融商品・サービスの担当部署は、必要に応じて、利益相反の管理状況を検証・評価し、適切に利益相反管理統括部署に報告しています。利益相反管理統括部署は担当部署の管理状況について検証・評価のうえ、必要に応じて適切に経営宛報告しています。

手数料等の明確化

手数料等の重要な情報をご提供する際に使用する資料の整備

お客さまにご負担いただく手数料その他の費用が、どのようなサービスに関するものなのかを含め、お客さまにとって分かりやすくかつ丁寧に説明しています。手数料等の重要な情報については、重要情報シートや契約締結前交付書面、目論見書等によりご確認いただけます。

十六銀行 <投資信託>

十六銀行では、投資信託ラインナップ(十六銀行 取扱ファンド)を使用し、容易に商品の特徴や取引条件を比較できるほか、店頭とインターネットによる申込手数料の違いについて確認いただけます。また、お客さまにご負担いただく各種費用がどのようなものなのかを説明したページもございます。

十六銀行 取扱ファンド	お申込手数料(税込)	信託報酬(年率)(税込)	信託財産留保額
【店頭】 一律:1.65% 【インターネット】 一律:1.32%	0.594%~ 0.77% ※新発10年 固定利付 国債の利 回りにより 変動	なし	
【店頭】 一律:1.65% 【インターネット】 一律:1.32%	1.54%	なし	
【店頭】 一律:2.2% 【インターネット】 一律:1.76%	1.045%	0.3%	

手数料等のご説明は、契約締結前交付書面等で行っていますが、投資信託の申込手数料については「Wealth Advisor」を使用し、概算金額を説明することで、より分かりやすい情報提供に努めております。

十六銀行 <保険商品>

十六銀行では、保険商品のご提案にあたり、保険商品ごとに定められたパンフレットを用いて、契約初期費用・保険関係費用・解約手数料等、契約の継続・維持にかかる費用やその他発生する費用等について詳しく説明しています。

十六TT証券

十六TT証券では、ホームページにて、株式、債券、投資信託、ファンドラップなどの取引において発生する費用やリスクについて、分かりやすく解説しています。詳細は、十六TT証券ホームページの「リスク・手数料等説明ページ」をご覧ください。

十六TT証券 ホームページ

重要な情報の分かりやすい提供

重要な情報をご提供する際に使用する資料の整備

お客さまの知識や投資経験、投資目的を踏まえて、お客さまが適切に金融商品・サービスを選択できるよう、お取引に関する重要な情報について、重要情報シートを制定し、各種販売用資料等を合わせて商品ごとに比較しながら情報提供をしています。重要情報シート(個別商品編)は、当社グループで取扱いの投資信託および外貨建一時払保険にて導入しています。

なお、当社グループで取扱いしているパッケージ化商品は、ファンド・オブ・ファンズ形態の投資信託、外貨建一時払保険、ファンドラップ、仕組債となります(※パッケージ化商品とは複数の金融商品を組み合わせた商品性であり、個別の商品でご検討いただくことも可能です)。ファンドラップはお客さまのお考えに合わせて、専門の投資運用業者が運用する投資一任サービスであり、お客さまが個別に投資判断するものとは異なります。また、現在当社グループでは、仕組債の取扱いを中止しています。

十六銀行 十六TT証券 【重要情報シート】(金融事業者編)

当社グループでは、新たにお取引をご検討中のお客さまに向けて、基本情報や取扱商品、商品ラインナップの考え方を分かりやすく説明いたします。



十六銀行 十六TT証券 【重要情報シート】(個別商品編)

「商品組成に携わる事業者が想定する購入層」や「パッケージ化の有無」、「リスクと運用実績」、「費用」等重要な情報について確認いただけます。また、お客さまからの質問については、丁寧に分かりやすく説明いたします。 ※ファンドラップについては、販売用資料等を用いて、適切に重要な情報提供に努めています。



十六銀行

お客さまに最適な金融商品をお選びいただけるよう、投資目的等に応じた類似の金融商品について各種商品の違いや特徴等を十分にご理解いただけるように、内容や手数料等の重要な情報を比較しながら説明いたします。

外貨建一時払保険と金融商品の概要比較シート



じゅうろくでコツコツ積立始めましょ。



お客さまにふさわしいサービスの提供

金融商品販売後のフォローアップについて

当社グループでは、金融商品・サービスの販売後においても、お客さまに保有いただいている商品の状況や市場の変化に応じ適切にフォローアップを行っています。今後も、長期的に安心して運用商品をお持ちいただけるよう、きめ細かくフォローアップを行ってまいります。

十六銀行

運用商品をご購入のお客さまに対し、随時フォローアップを行っています。半年ごとに、商品、ご年齢、運用金額や損益状況などを考慮した一定の基準を設け、お持ちいただいている商品の状況やその内容をご確認いただき、お客さまに寄り添ったフォローアップに努めています。

2023年度は、2023年11月末を基準日とし、該当するお客さまにアフターフォローを実施しました。また、株式や為替の相場が急変するなど、投資環境に大きな変化が生じた際は、適時適切に、正確かつ迅速な情報提供を行ってまいります。

十六TT証券

お客さまに保有いただいている商品の状況や市況情報についてお伝えするとともに、お客さまの投資に対するご意向などの変化を把握するため、随時フォローアップを実施しています。

また、株価や投資信託の基準価格の下落時、発行体の格下げ時など、一定の条件を設け、お客さまにお持ちいただいている商品の状況や市場の変化に応じ、きめ細やかな情報提供を行っています。

お客さま向けの情報提供

当社グループでは、お客さまに金融に関する基礎的な知識を得ていただくための情報提供として、十六銀行では各種セミナーを、十六TT証券ではホームページ上にて各種セミナーやニュースの配信を実施しています。今後も、お客さまの資産運用、資産形成、資産承継に役立つ情報を提供してまいります。

十六銀行

2023年8月 資産運用セミナー 2024年2月 資産運用セミナー

十六TT証券

十六TT証券TV

株式・債券・投資信託など商品ごとの仕組みや、制度について学ぶことができるコーナーです。

マーケット・ニュース

最新のマーケットニュースを毎日公開しています。

お客さまにふさわしいサービスの提供

ご高齢のお客さまに安心してお取引いただくための取組み

当社グループは、お客さまの知識・ご経験を踏まえ、ご高齢のお客さまや投資の経験が少ないお客さまにとってわかりやすい情報提供を行ってまいります。ご高齢のお客さまに金融商品・サービスの提供を行う場合は、その適切性や、理解の状況、必要に応じご親族の理解を得るなどして、慎重にご案内してまいります。

ご高齢のお客さまと判断する基準、お取引の際のルールおよびこれらのルールをチェックする体制は以下のとおりです。また、お客さまからお寄せいただく苦情やご要望等を踏まえ、これらの基準等の適切性について検証してまいります。

十六銀行

十六TT証券

- 十六銀行では、外貨建保険などの複雑な商品の取扱いがあることからご高齢のお客さまを「70歳以上」と定義しています。
- 十六TT証券では、ご高齢のお客さまを「75歳以上」と定義しています。
- また、「80歳以上」のお客さまにつきましては、より慎重な勧誘を行う方針としています。

ご高齢のお客さまに対し適切な金融商品・サービスをご提供するための具体的なルール

- ・ 「勧誘可能商品」と「勧誘留意商品」との区分 (例)円建、外貨建
- ・ お客さまの健康状態や理解力を踏まえご意向に沿った提案かどうかについての営業店責任者または内部管理責任者の事前承認
- ・ 複数日面談
- ・ 可能な限りご親族の同席とその内容のご確認
- ・ 複数の役職員の同席による適切性、お客さまの理解度の確認
- ・ 成約後翌営業日以降に、お取引の内容や、お申込みがご意向に沿ったものであったか、商品の理解度、今後の送付物などについての確認

各営業拠点および本部によるモニタリング(チェック)
(お客さまを保護するためのルールが守られているか、適合性・合理性の観点で適切かなど)

苦情・要望などの分析により
基準やルール、チェック体制の適切性を検証

「人生100年時代」に向けた取組み

十六銀行は、2022年10月より信託業務の兼営認可取得に伴い、銀行本体で金銭信託商品および遺言信託・遺産整理業務の取扱いを開始しました。

人生100年時代を安心してイキイキと過ごしていただくため、お客さまの老後・終活の不安、お悩みやご家族の想いを商品やサービスを通じてサポートしてまいります。

十六銀行

じゅうろく遺言信託
＜想遺→OMOI＞

お客さまの想いを確実に遺すお手伝い



公正証書遺言の作成(アドバイス)・保管(定期的フォロー)と死後執行まで、一貫して当行が実施いたします。

じゅうろく遺産整理業務
＜叶遺→KANAI＞

相続人皆さまの円満・円滑な遺産分割を叶えます



相続手続きに不慣れな方、ご多忙で時間がない方等のご負担を軽減するため、当行が遺産分割手続きをサポートします。

金銭信託 じゅうろくおひとりさま信託
＜未来よろしんたく＞

「終活」に関する死後事務の委任とその費用や事務履行に必要な資金を金銭信託にして、ワンストップ・ワンパッケージで商品化。



「終活」の資金 + 「終活」の希望
当行オリジナルの「エンディングノート」




お客さまにふさわしいサービスの提供

お客さまのライフプランを踏まえた金融商品・サービスを提供する仕組み

当社グループでは、以下のような資料やツールを用いて、お客さまの資産の状況、取引経験、知識、目的およびニーズなどをお伺いしたうえで、お客さまの“夢”や“想い”を実現するためのライフプランの設計や資産承継のサポートなどを行っています。

また、各種デジタルツールを用いて、お客さまごとに最適な商品の組み合わせ(ポートフォリオ)なども提案しています。

十六銀行

十六TT証券

【金融商品ラインナップ】 当社ホームページ内

お客さま一人ひとりのライフプランを踏まえた金融商品・サービスを選択いただけるよう、年代・世代・ライフイベントと目的別に金融商品をご提供しています。



十六TT証券

【じゅうろくTTファンドラップ】

お客さまとの対話を通じて、ライフプランや、目指すゴールを設計・共有し、お客さま一人ひとりにとって最適なプランを提案しています。



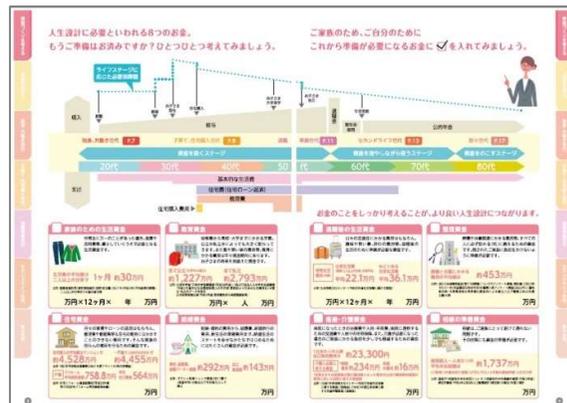
じゅうろくTTファンドラップ
じゅうろくTTファンドラップ アクティブプラン



十六銀行

【ライフプランサポートガイド】

お客さまと一緒にライフプランを考えるために作成した総合冊子です。各種ライフイベントごとの支出の目安などを掲載しており、世代別の資産づくりのポイントを分かりやすくご案内しています。



【想いをつなげる 相続・資産承継】

お客さまの様々な“悩み”や“想い”に向き合い、「相続」について考えるべきポイントとその課題を解決する方法をサポートします。



お客さまにふさわしいサービスの提供

お客さまのライフプランを踏まえた金融商品・サービスを提供する仕組み

十六銀行

【Wealth Advisor(ウェルスアドバイザー)】

十六銀行では、ウェルスアドバイザー社の「Wealth Advisor(ウェルスアドバイザー)」という資産運用アドバイスツールを使用し、預貯金や投資信託、生命保険などの保有資産全体の構成比率を確認しながら、ライフプランにおける目標を達成するために、お客さまのご意向に沿った資産運用提案の高度化を実現しています。

ロボアドバイザーを活用した意向把握により、理想のポートフォリオと現在のポートフォリオとの一致度が確認でき、リバランスのご提案も行います。

お客さまのライフプランにおいて、将来のライフイベントからご資金が必要になるシーンをイメージしていただき、資金準備についてご相談を承っています。

1. 総資産ポートフォリオの現状: 現在の資産構成を円グラフと棒グラフで表示。主要な資産種別とその割合を確認できる。

2. ロボアドバイザーによる意向把握: 4つのステップで、お客さまのライフプラン目標（例: 定年退職、教育費、老後生活）を設定する画面。

3. リバランスのご提案: 現在のポートフォリオと目標ポートフォリオの比較を円グラフで示し、調整が必要な資産を提案。

Wealth Advisorのメインメニュー。主要な機能として「ファンド情報」、「アドバイザー」、「マーケット情報」、「ランキング一覧」、「ライフプラン」が提供されている。

ライフプランシミュレーション結果

単位: 万円

年齢	性別	年の10年									
		2021年	2024年	2025年	2026年	2027年	2028年	2029年	2030年	2031年	2032年
ご本人	年収	430	454	454	454	454	454	444	444	444	444
	配当金	117	117	117	117	117	117	117	117	117	
	本人臨時収入1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
ご本人	生活費	276	276	276	276	276	276	276	276	276	
	住居費	120	120	120	120	120	120	132	132	132	
	教育費	47	36	115	91	91	91	0	0	0	
ご本人	年金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	退職金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	遺言金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
ご本人	収入合計	547	571	571	571	571	571	561	561	561	
	支出合計	535	529	608	581	581	581	504	509	509	
	年間収支	12	42	-37	-10	-10	-10	57	52	52	
保有資産残高	1,005	1,077	1,119	1,082	1,072	1,062	1,062	1,109	1,161	1,213	

【Life Plan Coach(ライフプランコーチ)】

十六銀行のホームページからご利用いただける「Life Plan Coach(ライフプランコーチ)」では、お客さまのライフプランをもとに必要な保障額などを算出し、現在ご加入中の保険が適切かを診断することができます。また、診断内容をもとにした相談予約も承っています。

【公的年金受給額試算ツール】

「ねんきん定期便」をカメラで撮影するだけで、簡単にお客さまの公的年金受給額の目安を試算でき、将来の給付額を把握することができます。

Life Plan Coachの画面: 現在のライフプランに基づいて必要な保障額を算出。例: 必要な保障額 5万円、0,874万円、5万円、6,027万円、-5,153万円。

公的年金受給額試算ツールの画面: 「ねんきん定期便」の写真をアップロードして、公的年金の受給額を試算。

STEP 1: お客さま情報を入力!

STEP 2: 「ねんきん定期便」を撮影! 必要項目を入力!

STEP 3: 試算結果をチェック!

試算結果がすぐに確認できます! また、詳細をグラフでわかりやすくお客さまに案内することができます。試算結果はPDF出力が可能です。

お客さまにふさわしいサービスの提供

多様なニーズにお応えする商品ラインナップの整備

お客さまのライフプランに基づく投資可能期間や、お客さまごとの投資経験の違い、市場動向等によるお客さまの多様なニーズにお応えするため、幅広い商品を取り揃えてまいります。

投資信託ラインナップ(2024年3月末)

十六銀行

カテゴリ	取扱商品数	取扱商品比率
国内債券	2	1%
国内株式	13	9%
海外債券	31	21%
グローバル	18	
先進国	0	
新興国	6	
ハイイールド	7	
海外株式	42	28%
グローバル	30	
先進国	7	
新興国	5	
国内REIT	2	1%
海外REIT	8	5%
バランス型	21	14%
つみたて投資枠専用	26	18%
その他	3	2%
合計	148	100%

十六TT証券

取扱商品数	取扱商品比率
0	0%
37	21%
26	14%
3	-
5	-
7	-
11	-
76	41%
9	-
50	-
17	-
3	2%
9	5%
10	6%
0	0%
12	7%
173	100%

生命保険商品ラインナップ(2024年3月末)

十六銀行

カテゴリ(一時払)	通貨	取扱商品数	取扱商品比率
定額年金	円貨建・外貨建	5	23%
定額終身	円貨建	2	9%
	外貨建	5	23%
終身介護	円貨建・外貨建	5	23%
	円貨建	1	5%
	外貨建	2	9%
	円貨建・外貨建	2	9%
合計		22	100%
カテゴリ(平準払)	通貨	取扱商品数	取扱商品比率
定額年金	円貨建	1	3%
定額終身	外貨建	3	9%
	円貨建	3	9%
介護	外貨建	5	15%
	円貨建	2	6%
定期	円貨建	1	3%
収入保障	円貨建	1	3%
就業不能	円貨建	1	3%
医療	円貨建	8	24%
がん	円貨建	7	21%
学資	円貨建	1	3%
合計		33	100%

お客さまにふさわしいサービスの提供

多様なニーズにお応えする商品ラインナップの整備

多様化するお客さまのニーズにお応えできるよう商品ラインナップの整備をはかっています。商品ラインナップの考え方や、商品導入プロセス、導入後の管理は以下のとおりです。

商品ラインナップの考え方

十六銀行

十六TT証券

お客さま一人ひとりの資産の状況、取引経験、知識、目的、ニーズおよびライフプランなどを踏まえ、“夢”や“想い”を実現するための最適な金融商品をご選択いただけるよう、幅広いラインナップを整備しています。金融商品の選定にあたっては、投資信託運用会社や保険会社等から市場動向を踏まえた様々な商品アイデアを募り、外部評価機関の評価等も参考にしながら、お客さまの最善の利益に資する金融商品・サービスを選定しています。

取扱商品は以下の「金融商品・サービスを選定する際にチェックしていること」を踏まえ、同種の商品群の中から選定しています。

※当社グループでは、金融商品の組成に携わっていません。

金融商品・サービスを選定する際にチェックしていること

金融商品・サービスの仕組みの複雑さを踏まえ、重要な情報をお客さまに誤解なくお伝えできるか

商品提供会社の支援体制（勉強会支援・相談・フォロー等）

金融商品・サービスの基本的な利益・損失その他のリスク等（運用実績）

各種費用

販売想定顧客のニーズおよび適合性、投資環境との整合性

関係法令等への適法性

商品導入プロセスと導入後の管理について

十六銀行

導入プロセス

営業店を通じて得たお客さまのニーズや社会トレンドと自社の商品ラインナップを比較し、商品提供会社から商品アイデアを募り、外部評価機関の評価等も参考にしながら、商品を選定します。商品改廃担当部署での商品選定後、複数部署により構成される「商品・サービス品質改善会議」において当該商品導入の妥当性及び必要性、商品説明に関するリスク、販売員への勉強会における指導ポイント等について第三者の目線で各種議論を行い、導入要否を検証します。その後、経営陣の関与のもと、業務決裁を経て導入が決定され、全販売員が新商品の勉強会に参加し、これが確認できた後、販売を開始します。

導入後の管理

お客さまのご利用状況や、商品提供会社の販売支援状況、外部評価機関の評価等を鑑み、商品ラインナップ内の代替性なども考慮のうえ、改廃を検討し、その結果をホームページ上で公表しています。

十六TT証券

導入プロセス

営業店を通じて得たお客さまのニーズや社会トレンドと自社の商品ラインナップを比較し、商品提供会社から商品アイデアを募り、商品を選定します。当該商品の運用実績や投資信託運用会社における商品管理体制、商品の各種リスク、合理的根拠適合性などについて商品コンプライアンス部会にて議論します。その後、商品検討会議での検証、新商品の勉強会等を経て、販売を開始します。

導入後の管理

導入商品の運用状況、販売状況、投資信託運用会社の販売支援体制などから、お客さまに最適な商品の提供ができていないかを検証します。

お客さまにふさわしいサービスの提供

非対面サービスの充実に向けた取り組み

従来の対面によるサービスから、非対面でもお客さまのご要望にお応えできるよう、非対面（来店不要・印鑑不要）サービスの充実をはかっています。今後も、お客さまのニーズを起点として、金融商品・サービスの品質向上に努めてまいります。

十六銀行

口座開設アプリ(投資信託口座開設機能)

- ・普通預金口座をお持ちで、新たに投資信託口座を開設する場合にご利用いただけます。
- ・投資信託の口座開設と同時にNISAのお申込みができます。
- ※お申込みには、所定の条件がございます。詳しくは、アプリまたはホームページにてご確認ください。

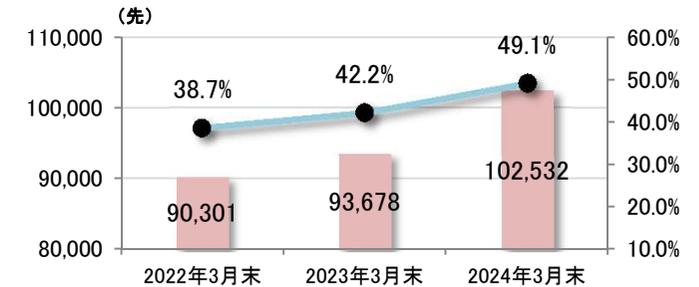


じゅうろくダイレクト(インターネットバンキング)

- ・投資信託の購入手数料は、インターネットバンキング経由でご購入いただく方が低くなるよう設定しており、ホームページにも公表しています。
- ・じゅうろくダイレクトの投資信託登録者数は年々増加しています。



＜投資信託口座を開設し、じゅうろくダイレクト投信を登録しているお客さまの割合＞



● 左軸：投資信託口座開設者数
● 右軸：投資信託口座を開設し、じゅうろくダイレクト投信を登録しているお客さまの割合

ロボアドバイザー

- ・高度な知識が無くても、スマホやパソコンで、どなたでも簡単に資産運用が始められます。
- ・「WealthNavi for 十六銀行」はウェルスナビ株式会社が、「THEO+十六銀行」は、株式会社お金のデザインが十六銀行のお客さま向けに提供するサービスです(当行が提供するサービスではございません)。



インターネット保険

- ・お客さまご自身がホームページを経由して、保険のお見積りからお申込手続きまでインターネットで完結できる生命保険商品です。
- ・インターネットからお申込可能な商品は、医療保険2商品、特定疾病保険2商品、がん保険2商品です。



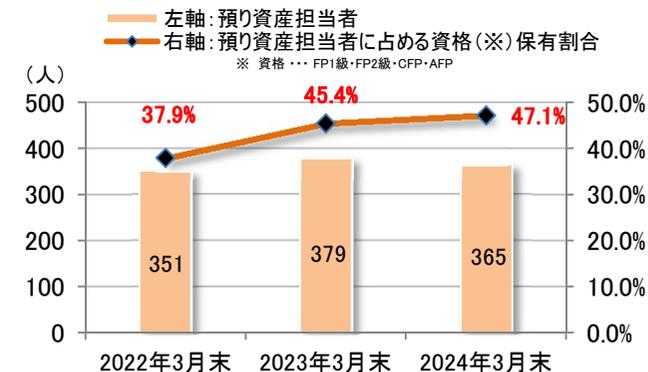
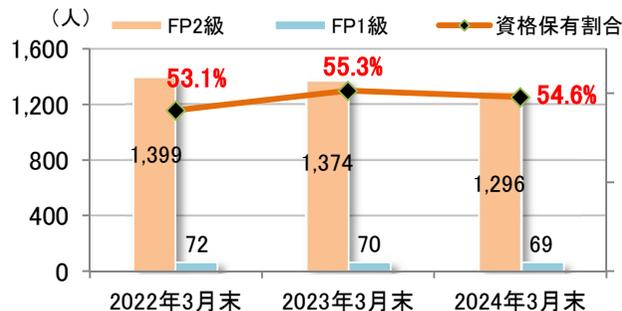
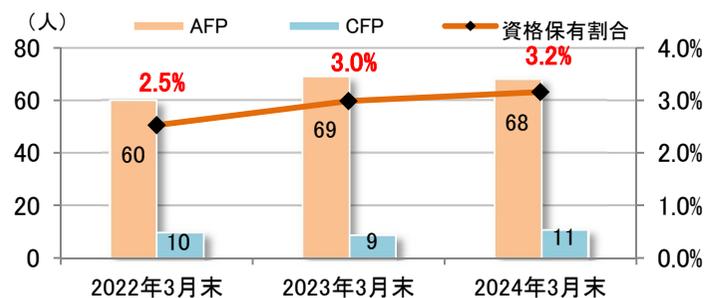
役員に対する適切な動機づけの枠組み

コンサルティング力向上に向けた取組み

多様化するお客さまのニーズに対して、質の高いコンサルティングを実現するため、教育、研修等のほかに、専門資格取得の推奨等を通じて、専門性の高い人材を育成してまいります。今後は、2023年4月より導入した新人事制度の浸透を図り、職員一人ひとりが自立的な活躍により能力を最大限に発揮し、お客さまとの信頼関係を構築することにより、地域社会から必要とされる人材を育成してまいります。

販売員の資格保有状況

十六銀行 十六TT証券



※ 資格保有割合は、十六フィナンシャルグループの全社員に対する各資格保有者の比率 ※ 預り資産担当者は、十六銀行でFA(ファイナンシャルアドバイザー)に任命された社員
 ※ CFP資格は、世界25ヶ国・地域で導入されている世界共通水準の資格で、高度な知識とスキルを持ち、専門家としての確固たる倫理と経験を備えたFPIに与えられる資格です。 ※ AFP資格は、専門家として必要な知識を持ち、顧客に対して適切なアドバイスを提供できるFPに与えられる資格で、日本FP協会が独自に認定しています。

評価体系のポイント

当社グループは、『存在意義＝パーパス』である「お客さま・地域の成長と豊かさの実現」を具現化するために、私たち役員が持っている、生まれ育ったこの地域に貢献したいという共通の想いに基づき、顧客接点強化による課題・ニーズ解決に資する活動を評価する制度に変更し、お客さま本位の業務運営を支援するための体制を整えています。

十六銀行

- 「お客さま・地域の成長と豊かさの実現」のため、役員が共有すべき価値観および行動軸として「サステナブル・コミット(営業店活動評価)」を定め、営業店の“プロセス”や“活動内容”を評価する手法を採用しており、役員がお客さま本位の活動を意識して行動し、より高いレベルでのコンサルティングを通じて良質なサービスが提供できるような評価体系を整えています。
- 具体的な資産形成、資産運用、資産承継に関する活動評価項目として、以下の2点が含まれています。

- お客さまの生涯取引の実現に向けたコンサルティング営業や幸せにつながる各種提案の実践 <具体的な評価基準> 資産運用の必要性を認識し、取引基盤拡充に向けた資産形成支援に努めている など
- 多様化・複雑化する相続・資産承継ニーズに最適なソリューションを提供し、課題解決につなげる <具体的な評価基準> 幅広い信託商品・サービスを活用した課題解決型の相続・資産承継のコンサルティング営業を行っている など

十六TT証券

- 十六TT証券は、営業部店を評価する項目に「フィデューシヤリー・デューティ項目(FD項目)」を設けています。この「FD項目」では以下の点を評価しています。

お客さまの損益状況 お客さまの損益状況(実現損益、含み損益)が会社全体の平均値と比べて高い場合プラス評価、低い場合マイナス評価としています。
お客さまとの面談状況 お客さまへのフォロー状況などを評価しており、例えば、未面談がある場合、マイナス評価の対象となります。お客さまフォローの重要性を評価項目にも入れています。
行動管理 お客さま満足度の向上に向けた活動を総合的に評価します。
内部管理 お客さま本位の業務運営にそぐわない行動や、証券事故の状況などについて評価します。

<参考>比較可能な共通KPI

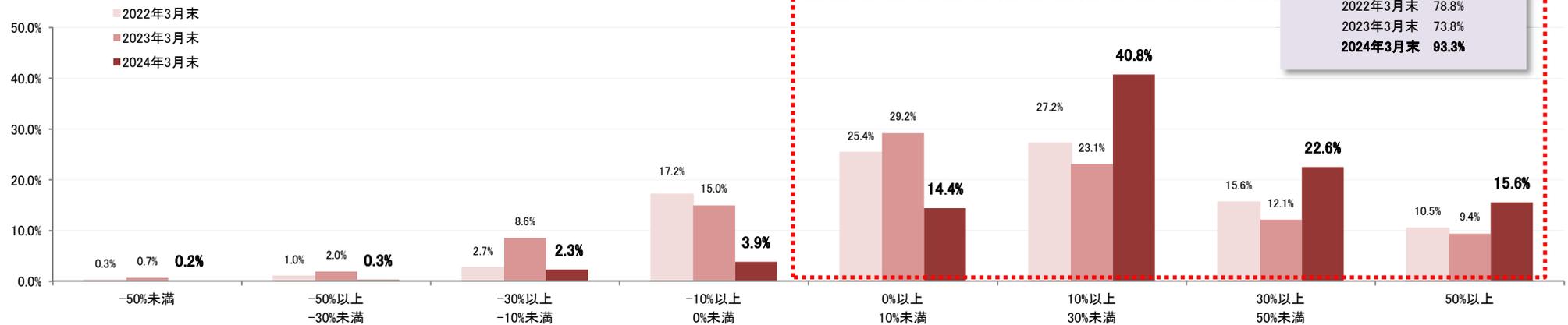
2023年度

投資信託・ファンドラップを保有しているお客さまについて、毎年3月末時点の運用損益を算出し、運用損益別のお客さま比率を示しています。この指標により、お客さまの運用損益がどのように分布しているかを見ていただけます。

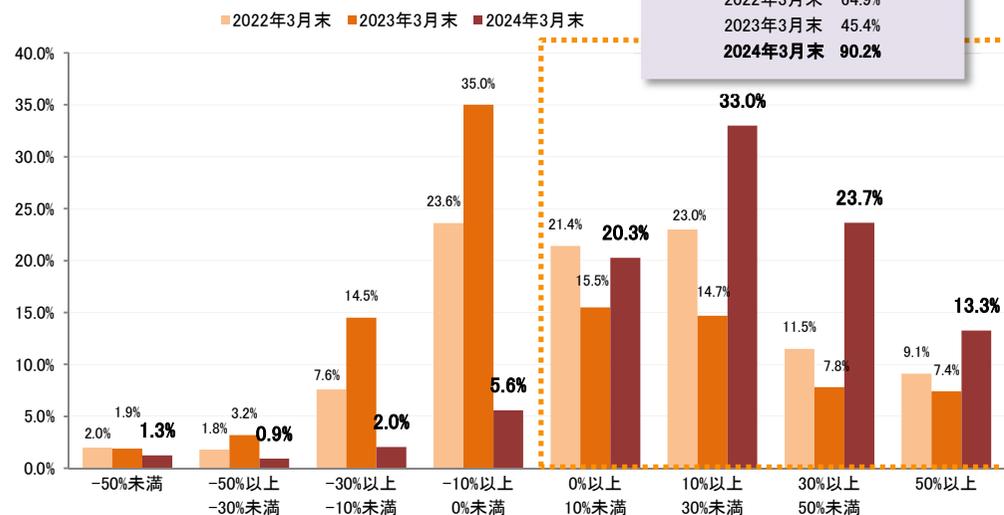
2024年3月末時点では、投資信託については、十六銀行：93.3%、十六TT証券：90.2%、ファンドラップについては99.0%のお客さまが運用損益プラスとなりました。

今後も「お客さまの最善の利益」を実現するために、継続的な対話に努め、誠実かつ公正に最適な金融商品・サービスの提供に取り組んでまいります。

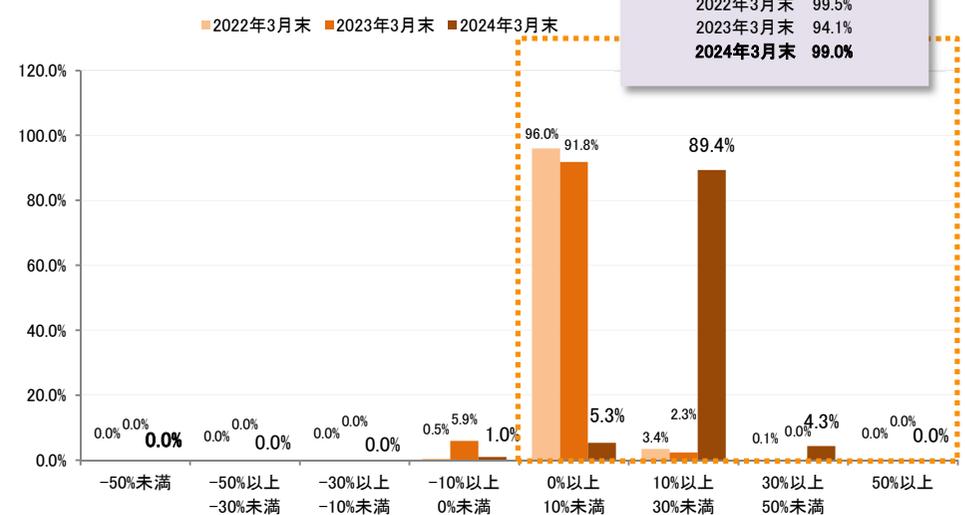
＜投資信託＞ 十六銀行



＜投資信託＞ 十六TT証券



＜ファンドラップ＞ 十六TT証券



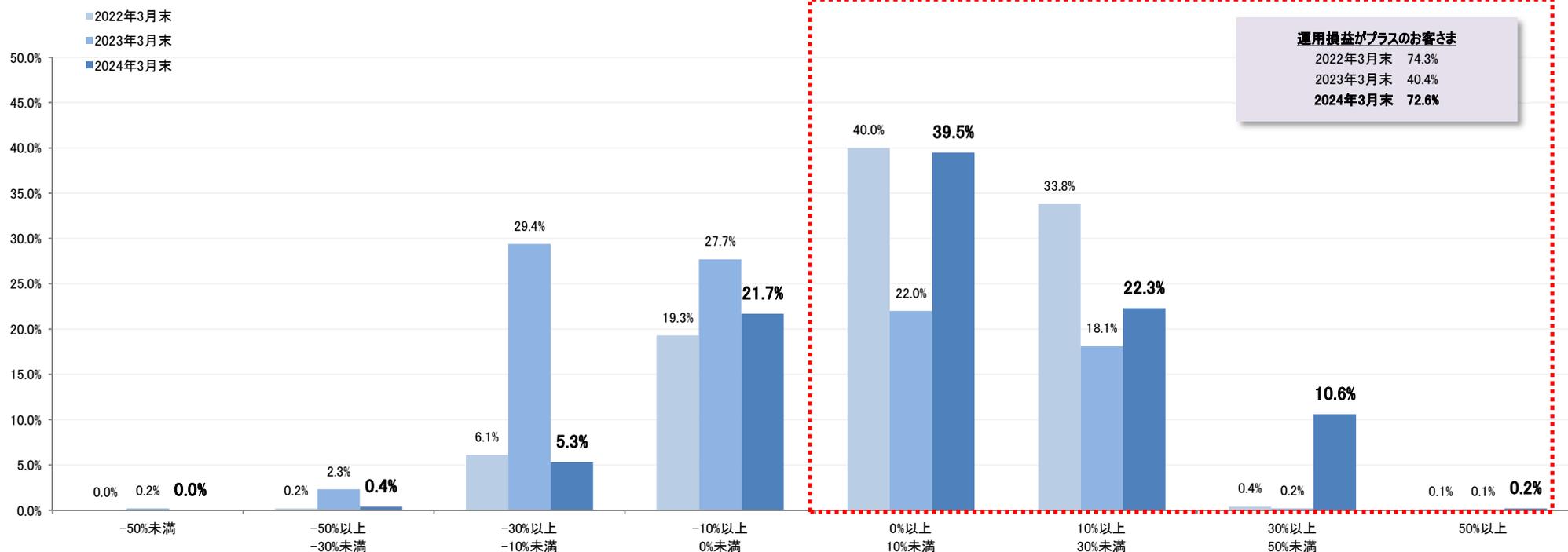
※ 対象のお客さま：基準日時点で投資信託・ファンドラップを保有している個人のお客さま ※ 運用損益：〔基準日時点の時価評価金額＋累計受取分配金額（税引後）＋累計売却金額－累計購入金額（消費税込の販売手数料を含む）〕÷〔基準日時点の時価評価金額〕

※ 基準日時点までに全部売却・償還された銘柄は対象外 ※ 小数点以下第2位を四捨五入しています

〈外貨建保険〉 十六銀行

外貨建保険を保有しているお客さまについて、毎年3月末時点の運用損益を算出し、運用損益別のお客さま比率を示しています。この指標により、お客さまの運用損益がどのように分布しているかを見いただけます。2024年3月末時点では、72.6%のお客さまが運用損益プラスとなりました(十六TT証券では外貨建保険の取扱いはございません)。

今後も「お客さまの最善の利益」を実現するために、継続的な対話に努め、誠実かつ公正に最適な金融商品・サービスの提供に取り組んでまいります。



※ 対象のお客さま: 基準日時点で外貨建一時払保険を契約している個人のお客さま

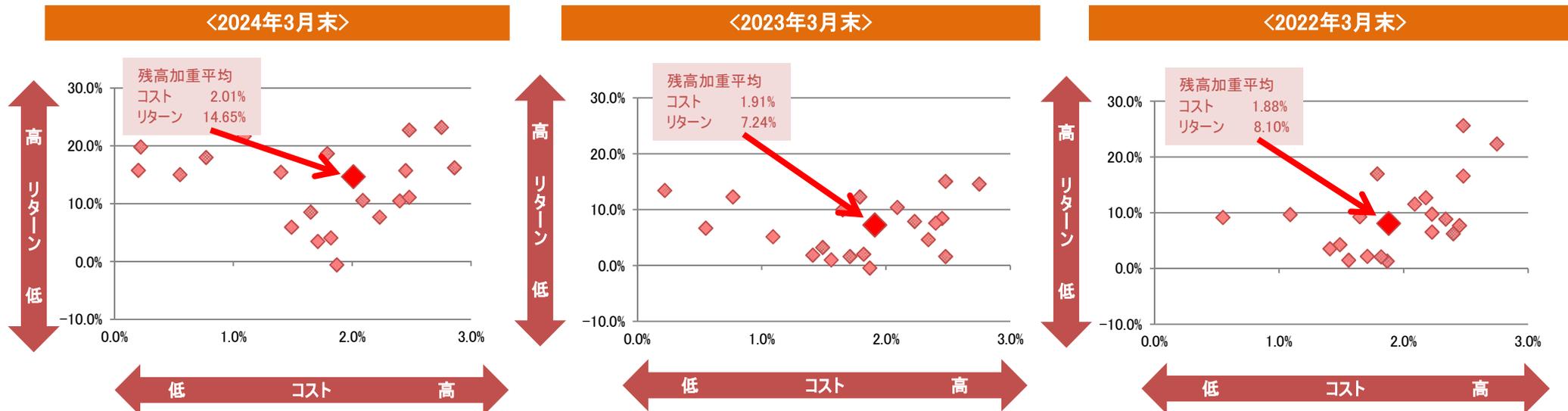
※ 運用損益: [(基準日時点の解約返戻金額(市場価格調整を反映)+基準日時点の既支払金額)-契約時点の一時払保険料(円換算)] ÷ [契約時点の一時払保険料(円換算)]

投資信託(設定後5年以上)の預り資産残高上位20銘柄のコストとリターン、リスクとリターンの関係を示した指標です。この指標により、お客さまに対して中長期的にコストやリスクに見合ったリターン実績を持つ商品を提供してきたかどうかが見ることができます。

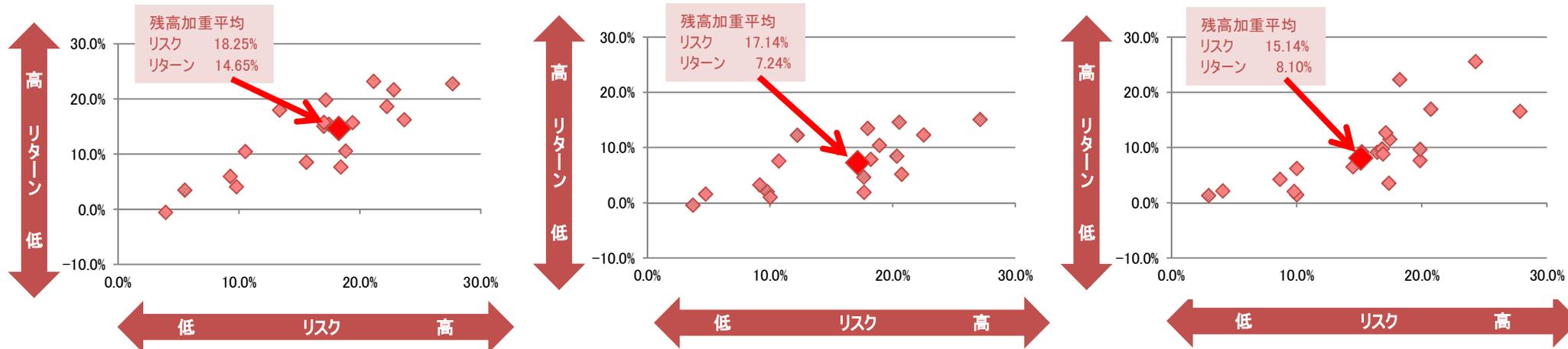
2023年度は、2022年度から引き続き国内外の株式に投資する商品が残高上位となりました。また、相場等の影響により、2022年度と比較してリターンは大きく上昇しました。引き続きコストおよびリスクとリターンのバランスの取れた商品の取り扱いを目指してまいります。

〈投資信託〉 十六銀行

〈コスト・リターン〉



〈リスク・リターン〉

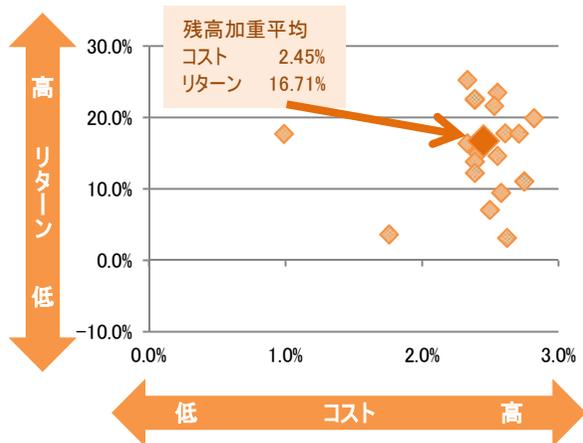


＜2024年3月末＞					＜2023年3月末＞					＜2022年3月末＞				
順位	ファンド名	コスト	リスク	リターン	順位	ファンド名	コスト	リスク	リターン	順位	ファンド名	コスト	リスク	リターン
1	インバスコ世界厳選株式オープン＜為替ヘッジなし＞ (毎月決算型)『愛称:世界のベスト』	2.45	19.39	15.71	1	インバスコ世界厳選株式オープン＜為替ヘッジなし＞ (毎月決算型)『愛称:世界のベスト』	2.45	20.35	8.45	1	インバスコ世界厳選株式オープン＜為替ヘッジなし＞ (毎月決算型)『愛称:世界のベスト』	2.45	19.85	7.67
2	トヨタ自動車／トヨタグループ株式ファンド	1.09	22.80	21.66	2	トヨタ自動車／トヨタグループ株式ファンド	1.09	20.73	5.16	2	投資のソムリエ	1.87	2.99	1.32
3	日経225ノーロードオープン	0.55	17.03	15.03	3	日経225ノーロードオープン	0.55	17.06	6.68	3	日経225ノーロードオープン	0.55	16.44	9.13
4	フィデリティ・USリート・ファンドB(為替ヘッジなし)	2.09	18.82	10.56	4	投資のソムリエ	1.87	3.72	-0.44	4	フィデリティ・USリート・ファンドB(為替ヘッジなし)	2.09	17.45	11.53
5	フィデリティ・USハイ・イールド・ファンド(毎月決算型) B (フィデリティ・USハイ・イールド・ファンドから名称変更)	2.40	10.54	10.46	5	フィデリティ・USリート・ファンドB(為替ヘッジなし)	2.09	18.92	10.40	5	トヨタ自動車／トヨタグループ株式ファンド	1.09	19.86	9.66
6	投資のソムリエ	1.87	3.95	-0.58	6	フィデリティ・USハイ・イールド・ファンド	2.40	10.72	7.59	6	ピクテ・グローバル・インカム株式ファンド(毎月分配型)	1.65	15.22	9.25
7	ピクテ・グローバル・インカム株式ファンド(毎月分配型)	1.65	15.57	8.52	7	ピクテ・グローバル・インカム株式ファンド(毎月分配型)	1.65	15.54	9.97	7	フィデリティ・USハイ・イールド・ファンド	2.40	10.02	6.22
8	ロボット・テクノロジー関連株ファンドーロボテックー	1.79	22.23	18.63	8	ロボット・テクノロジー関連株ファンドーロボテックー	1.79	22.52	12.30	8	ロボット・テクノロジー関連株ファンドーロボテックー	1.79	20.71	16.96
9	HSBC インドオープン	2.86	23.67	16.23	9	グローバル・ソブリン・オープン(毎月決算型)	1.71	4.75	1.60	9	グローバル・ソブリン・オープン(毎月決算型)	1.71	4.12	2.16
10	グローバル・ソブリン・オープン(毎月決算型)	1.71	5.52	3.47	10	財産3分法ファンド(不動産・債券・株式)毎月分配型	1.49	9.16	3.25	10	財産3分法ファンド(不動産・債券・株式)毎月分配型	1.49	8.69	4.26
11	財産3分法ファンド(不動産・債券・株式)毎月分配型	1.49	9.28	5.94	11	新光US-REIT オープン『愛称:ゼウス』	2.23	18.22	7.87	11	新光US-REIT オープン『愛称:ゼウス』	2.23	16.83	9.74
12	つみたて先進国株式	0.22	17.18	19.81	12	ハイグレード・オセアニア・ボンド・オープン(毎月分配型)『愛称:杏の実』	1.82	9.79	2.03	12	ロボット戦略 世界分散ファンド『愛称:資産の番人』	1.56	10.01	1.47
13	netWIN GSテクノロジー株式ファンドBコース(為替ヘッジなし)	2.75	21.15	23.19	13	ロボット戦略 世界分散ファンド『愛称:資産の番人』	1.56	10.01	1.00	13	ハイグレード・オセアニア・ボンド・オープン(毎月分配型)『愛称:杏の実』	1.82	9.80	2.08
14	新光US-REIT オープン『愛称:ゼウス』	2.23	18.42	7.66	14	netWIN GSテクノロジー株式ファンドBコース(為替ヘッジなし)	2.75	20.53	14.60	14	グローバルAIファンド	2.48	24.29	25.61
15	グローバルAIファンド	2.48	27.67	22.74	15	グローバルAIファンド	2.48	27.13	15.08	15	netWIN GSテクノロジー株式ファンドBコース(為替ヘッジなし)	2.75	18.24	22.31
16	ニッセイSDGsグローバルセレクト資産成長型(為替ヘッジなし)	1.40	17.43	15.41	16	東海3県ファンド	1.41	17.66	1.88	16	グローバル・フィンテック株式ファンド	2.48	27.84	16.60
17	三菱UFJ純金ファンド『愛称:ファインゴールド』	0.77	13.36	17.97	17	つみたて先進国株式	0.22	17.97	13.46	17	ダイワ・グローバルREIT・オープン(毎月分配型)『愛称:世界の街並み』	2.18	17.12	12.69
18	つみたて日本株式(日経平均)	0.20	17.02	15.75	18	グローバル・フィンテック株式ファンド	2.48	33.37	1.62	18	東海3県ファンド	1.41	17.38	3.53
19	ハイグレード・オセアニア・ボンド・オープン(毎月分配型)『愛称:杏の実』	1.82	9.80	4.08	19	フィデリティ・日本成長株・ファンド	2.34	17.65	4.65	19	グローバル財産3分法ファンド(毎月決算型)	2.23	14.51	6.53
20	グローバル・フィンテック株式ファンド	2.48	35.86	11.09	20	三菱UFJ純金ファンド『愛称:ファインゴールド』	0.77	12.23	12.27	20	フィデリティ・日本成長株・ファンド	2.34	16.89	8.83
残高加重平均		2.01	18.25	14.65	残高加重平均		1.91	17.14	7.24	残高加重平均		1.88	15.14	8.10

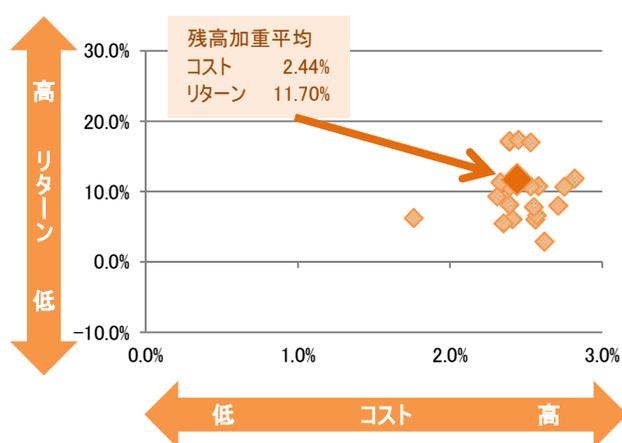
<投資信託> 十六TT証券

<コスト・リターン>

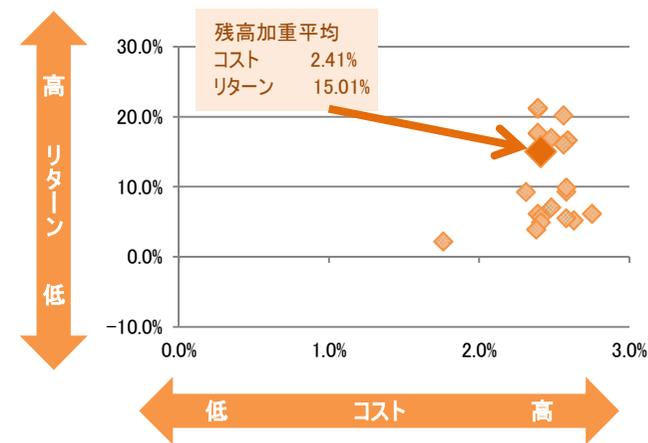
<2024年3月末>



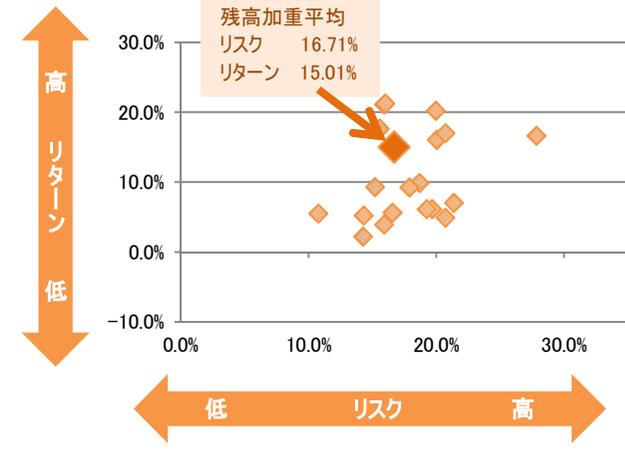
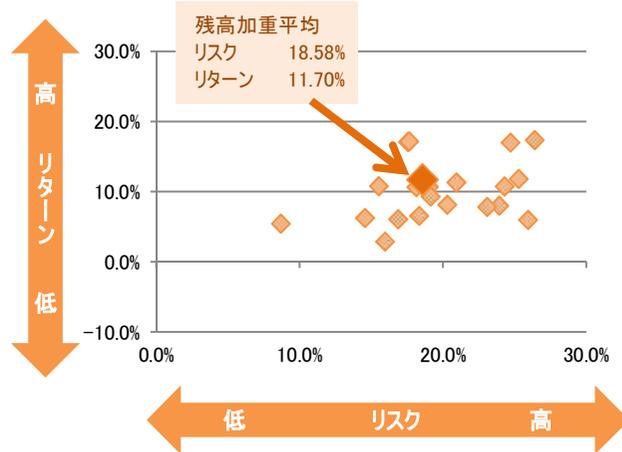
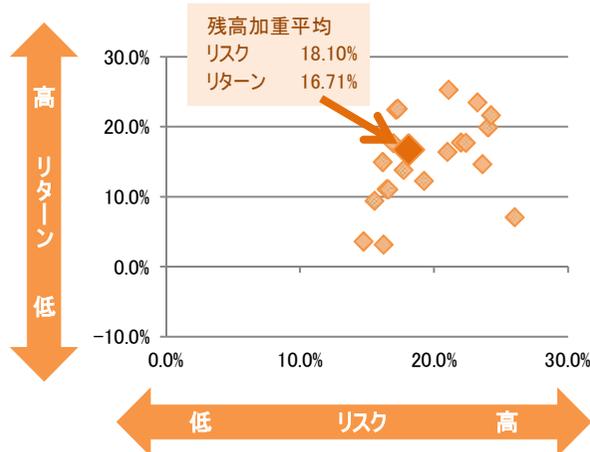
<2023年3月末>



<2022年3月末>



<リスク・リターン>



〈2024年3月末〉					〈2023年3月末〉					〈2022年3月末〉				
順位	ファンド名	コスト	リスク	リターン	順位	ファンド名	コスト	リスク	リターン	順位	ファンド名	コスト	リスク	リターン
1	アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信Dコース 毎月決算型(為替ヘッジなし)予想分配金提示型	2.39	17.18	22.46	1	アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信Dコース 毎月決算型(為替ヘッジなし)予想分配金提示型	2.39	17.56	17.07	1	アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信Dコース 毎月決算型(為替ヘッジなし)予想分配金提示型	2.39	15.93	21.09
2	ピクテ・バイオ医薬品ファンド(毎月決算型)為替ヘッジなしコース	2.75	16.48	11.07	2	ピクテ・バイオ医薬品ファンド(毎月決算型)為替ヘッジなしコース	2.75	19.02	10.68	2	アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信Cコース 毎月決算型(為替ヘッジあり)予想分配金提示型	2.39	15.55	17.53
3	日本株厳選ファンド・円コース	2.41	16.19	14.96	3	J-REIT・リサーチ・オープン(毎月決算型)	1.76	14.57	6.22	3	ピクテ・バイオ医薬品ファンド(毎月決算型)為替ヘッジなしコース	2.75	19.70	6.13
4	アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信Cコース 毎月決算型(為替ヘッジあり)予想分配金提示型	2.39	17.74	13.83	4	アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信Cコース 毎月決算型(為替ヘッジあり)予想分配金提示型	2.39	18.16	10.66	4	アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信Bコース (為替ヘッジなし)	2.39	16.02	21.21
5	アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信Bコース (為替ヘッジなし)	2.39	17.29	22.59	5	日本株厳選ファンド・円コース	2.41	16.88	6.06	5	J-REIT・リサーチ・オープン(毎月決算型)	1.76	14.28	2.17
6	ピクテ・グローバル・インカム株式ファンド(毎月分配型)	2.58	15.57	9.43	6	アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信Bコース (為替ヘッジなし)	2.39	17.66	17.18	6	ニッセイグローバル好配当株式プラス(毎月決算型)	2.39	19.24	6.11
7	イーストスプリング・インド株式オープン	2.61	22.02	17.77	7	ピクテ・グローバル・インカム株式ファンド(毎月分配型)	2.58	15.54	10.77	7	ピクテ・グローバル・インカム株式ファンド(毎月分配型)	2.58	15.22	9.25
8	J-REIT・リサーチ・オープン(毎月決算型)	1.76	14.76	3.63	8	ニッセイグローバル好配当株式プラス(毎月決算型)	2.39	20.32	8.11	8	米国リート・プレミアムファンド(毎月分配型)通貨プレミアム・コース	2.63	14.33	5.19
9	三菱UFJ NASDAQオープンBコース	2.33	21.10	25.26	9	T&Dインド中小型株ファンド	2.71	23.95	7.98	9	スパークス・プレミアム・日本超小型株式ファンド『愛称:価値発掘』	2.58	18.68	9.87
10	ニッセイAI関連株式ファンド(為替ヘッジなし)『愛称:AI革命(為替ヘッジなし)』	2.55	23.25	23.49	10	高成長インド・中型株式ファンド(年1回決算型)	2.82	25.30	11.83	10	ラサール・グローバルREITファンド(毎月分配型)	2.31	17.90	9.21
11	三菱UFJ NASDAQオープンAコース	2.33	21.01	16.39	11	DIAMベトナム株式ファンド『愛称:ベトナムでフォー』	2.56	25.96	5.99	11	グローバル・フィンテック株式ファンド『愛称:グローバル・フィンテック株式ファンド(1年決算型)』	2.59	27.84	16.60
12	高成長インド・中型株式ファンド(年1回決算型)	2.82	24.04	19.90	12	グローバルEV関連株ファンド(為替ヘッジなし)『愛称:EV革命』	2.45	26.40	17.33	12	日本株厳選ファンド・円コース	2.41	16.58	5.62
13	ニッセイグローバル好配当株式プラス(毎月決算型)	2.39	19.27	12.24	13	米国リート・プレミアムファンド(毎月分配型)通貨プレミアム・コース	2.62	15.96	2.88	13	ニッセイAI関連株式ファンド(為替ヘッジあり)『愛称:AI革命(為替ヘッジあり)』	2.56	20.03	16.03
14	米国株式配当貴族(年4回決算型)	0.99	16.97	17.68	14	イーストスプリング・インド公益インフラ債券ファンド(毎月決算型)	2.35	8.70	5.45	14	BNYメロン・日本株式ダイナミック戦略ファンド『愛称:臨機応変』	2.58	10.79	5.50
15	米国リート・プレミアムファンド(毎月分配型)通貨プレミアム・コース	2.62	16.24	3.14	15	三菱UFJ NASDAQオープンAコース	2.33	20.96	11.31	15	東京海上・グローバルヘルスケアREITオープン(毎月決算型)	2.41	20.71	4.91
16	ニッセイAI関連株式ファンド(為替ヘッジあり)『愛称:AI革命(為替ヘッジあり)』	2.55	23.64	14.63	16	サイバーセキュリティ株式オープン(為替ヘッジなし)	2.53	24.72	17.00	16	ニッセイAI関連株式ファンド(為替ヘッジなし)『愛称:AI革命(為替ヘッジなし)』	2.56	19.97	20.16
17	イーストスプリング・インドネシア株式ファンド	2.50	26.04	7.08	17	スパークス・プレミアム・日本超小型株式ファンド『愛称:価値発掘』	2.57	18.36	6.57	17	アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信Aコース (為替ヘッジあり)	2.39	15.58	17.67
18	ピクテ・バイオ医薬品ファンド(1年決算型)為替ヘッジなしコース	2.75	16.61	11.05	18	ニッセイAI関連株式ファンド(為替ヘッジあり)『愛称:AI革命(為替ヘッジあり)』	2.55	23.10	7.81	18	アジア・パシフィック・セレクト・リート・ファンド(毎月決算型)『愛称:グッド・ロケーション』	2.48	21.38	7.03
19	サイバーセキュリティ株式オープン(為替ヘッジなし)	2.53	24.27	21.61	19	ラサール・グローバルREITファンド(毎月分配型)	2.31	19.16	9.30	19	ニッセイオーストラリア利回り資産ファンド(毎月決算型)『愛称:豪州力』	2.38	15.92	3.88
20	T&Dインド中小型株ファンド	2.71	22.40	17.73	20	サイバーセキュリティ株式オープン(為替ヘッジあり)	2.53	24.32	10.73	20	ロボット・テクノロジー関連株ファンド—ロボテック—	2.48	20.71	16.96
残高加重平均		2.45	18.10	16.71	残高加重平均		2.44	18.58	11.70	残高加重平均		2.41	16.71	15.01

外貨建保険(保険契約開始から60ヶ月以上経過)の預り資産残高上位20銘柄のコストとリターンの関係を示した指標です。この指標により、お客さまに対して中長期的にコストに見合ったリターン実績を持つ商品を提供してきたかどうかを見ることができます。

〈外貨建保険〉 十六銀行

〈コスト・リターン〉



〈2024年3月末〉				〈2023年3月末〉				〈2022年3月末〉			
順位	商品名	コスト	リターン	順位	商品名	コスト	リターン	順位	商品名	コスト	リターン
1	プレミアレシーブ(外貨建)	0.92	3.85	1	プレミアレシーブ(外貨建)	0.96	0.94	1	しあわせ、ずっと	0.80	1.08
2	やさしさ、つなぐ	0.53	0.59	2	やさしさ、つなぐ	0.56	-0.86	2	プレミアレシーブ(外貨建)	1.05	1.82
3	プレミアプレゼント	0.84	3.35	3	しあわせ、ずっと	0.75	0.99	3	プレミアジャンプ・年金(外貨建)	1.10	0.34
4	ロングドリームGOLD2	1.06	6.57	4	プレミアプレゼント	0.90	0.98	4	やさしさ、つなぐ	0.66	-0.03
5	しあわせ、ずっと	0.69	1.75	5	未来につなげる終身保険	1.12	0.83	5	未来につなげる終身保険	0.89	1.21
6	未来につなげる終身保険	1.09	3.36	6	プレミアジャンプ3・年金(外貨建)	1.32	-0.60	6	ロングドリームGOLD	1.07	1.32
7	夢のプレゼント	0.61	5.71	7	プレミアジャンプ・年金(外貨建)	0.96	0.17	7	プレミアジャンプ2・年金(外貨建)	1.29	1.58
8	プレミアジャンプ3・年金(外貨建)	1.20	0.98	8	ロングドリームGOLD	1.04	1.14	8	えがお、ひろがる	1.40	0.30
9	外貨建・エブリバディプラス	0.84	4.52	9	デュアルドリーム	1.70	-0.93	9	デュアルドリーム	1.80	1.91
10	生涯プレミアムワールド4	0.96	0.98	10	生涯プレミアムワールド4	1.15	0.01	10	あんしんドル終身	0.47	4.84
11	ロングドリームGOLD	0.91	1.47	11	夢のプレゼント	0.69	1.98	11	モンターニュ	0.31	3.32
12	デュアルドリーム	1.53	3.07	12	外貨建・エブリバディプラス豪	1.04	1.19	12	アドバンテージ・セレクトPG	0.49	3.12
13	ふるはーとJロードグローバル	0.92	4.83	13	ふるはーとJロードグローバル	0.99	2.02	13	モンターニュ2	0.42	4.71
14	ビー ウィズ ユー プラス	0.97	2.58	14	えがお、ひろがる	1.35	-2.33	14			
15	あしたの、よろこび	1.14	4.54	15	My年金外貨	0.44	4.20	15			
16	プレミアジャンプ・年金(外貨建)	0.79	1.34	16	外貨建・エブリバディプラス米	1.09	3.49	16			
17	おおきな、まごころ	0.92	3.28	17	あんしんドル終身	0.00	4.31	17			
18	えがお、ひろがる	1.17	-0.13	18	プレミアジャンプ2・年金(外貨建)	1.13	0.77	18			
19	My年金外貨	0.40	6.44	19	モンターニュ	0.31	2.28	19			
20	あんしんドル終身	0.38	5.18	20	アドバンテージ・セレクトPG	0.43	1.84	20			
	残高加重平均	0.86	3.31		残高加重平均	0.90	0.55		残高加重平均	0.88	1.02